

はじめに

本報告書は 2012 年度に 2 年間の予定で開始した『バングラデシュ製造業の現段階』研究会の中間報告である。

1980 年代半ばには、「停滞のアジア」(渡辺 1985)を象徴する事例として位置づけられていたバングラデシュは、20 年を経て今や BRICs に次ぐ経済成長の潜在力を期待される「ネクスト 11」(Goldman Sachs 2007)の 1 つに数えられるようになった。本書の第 6 章が述べている通り、日本からの投資も近年急速に増えている。そうした関心の高まりにもかかわらず、バングラデシュに関する情報は、言語を問わずまだまだ限られている。こうしたなか私たちの研究会では、製造業を中心に、その過去と現状について基本的な情報を整理し、未来を展望するための資料を作るという目標を掲げた。

バングラデシュにおいて製造業が GDP に占める割合は、1970 年代には約 8%で停滞し、1980 年代末においても約 10%にとどまっていた。しかし、その後 1990 年代末に約 15%、さらにその 10 年後の 2009/10 年度には 17.9%まで上昇した。現政権が掲げる「ヴィジョン 2021」(2021 年は独立後 50 周年にあたる)の達成においても、工業化の推進が重要な戦略として位置づけられており、製造業の GDP シェアを 30%まで引き上げることが目標とされている。

本研究会で対象とするのは、バングラデシュ経済の「成功例」としてよく知られている衣類産業を含む繊維、ジュート、製菓、皮革、食品、機械、造船・船舶解体に加えて、製造業の範囲には含まれないが、成長が期待される産業として小売部門と IT セクターを併せた 9 の部門である。またセクター横断的にバングラデシュ経済において大きな存在感を持つ大規模企業グループの実態についても調べることにした。私たちの調査方法は、各セクターの上位 20 企業からの聞き取りである。その調査に当たっては、バングラデシュで最も歴史が古く、大規模企業(国営および外資も含む)が加盟しているメトロポリタン商工会議所(Metropolitan Chamber of Commerce and Industry, Dhaka)に協力を依頼した。

初年度に当たる 2012 年度は、繊維・衣類、ジュート、製菓、皮革、小売の 5 つの部門について企業調査を行ったが、この中間報告では、個別企業の分析に踏み込む前段階として、各セクターの概況を中心に記述している。併せて、バングラデシュにおける日系企業の動向を論じた章と製造業に関する統計を紹介した 2 章を載せている。

当研究所でバングラデシュに関する研究会が立ち上げられたのは、1996 年度の開発援助に関する研究会以来、ほぼ 15 年ぶりのことである。研究会に参加したメンバーは、

バングラデシュと長くかかわってきた者もいれば、現在ダカでバングラデシュの劇的な変化（と変わらない部分）を目の当たりに仕事している者、また初めてバングラデシュの調査に携わった者、バングラデシュ生まれの者など多彩であったが、全員が日本貿易振興機構、アジア経済研究所に勤務する6名である。それだけバングラデシュに関心を持つ職員が一組織の中に揃ったということも、バングラデシュを巡る変化を象徴する一つの例であろう。

様々な製造業の実態調査を通じて、私たち全員がバングラデシュ経済、社会の新たな変化を学びつつある。中間段階の本報告書を読まれた方からも、アドバイスや、もっとこの点について深く掘り下げるべきである等のご意見をいただければ幸いである。

2013年3月

編者

引用文献：

渡辺利夫（1985）『成長のアジア 停滞のアジア』東洋経済新報社

Goldman Sachs (2007) *The N-11: More Than an Acronym*, Global Economics Paper No: 153.

「バングラデシュの製造業の現段階に関する基礎的研究」研究会

主査：村山真弓（新領域研究センター次長）

幹事：山形辰史（国際交流・研修室長）

委員：坪田建明（新領域研究センター・経済統合研究グループ）

アブー・ションチョイ（開発研究センター・ミクロ経済分析研究グループ）

鈴木隆史（日本貿易振興機構・ダカ事務所長）

安藤裕二（日本貿易振興機構・生活文化・サービス産業部生活文化産業企画課）

目次

第1章	繊維・衣類産業	(山形辰史)	----- 1
第2章	ジュート産業	(坪田建明)	----- 20
第3章	皮革産業	(坪田建明・村山真弓)	----- 44
第4章	製菓産業	(村山真弓)	----- 66
第5章	小売業～近代的スーパーマーケットを中心に～	(鈴木隆史・安藤裕二)	----- 88
第6章	バングラデシュにおける日系企業動向	(鈴木隆史・安藤裕二)	----- 98
第7章	Statistics on Bangladesh Manufacturing Industry	(Abu Shonchoy・Kenmei Tsubota)	-----123

*バングラデシュの通貨タカ(Taka)のレートは、2012 年末現在、1 タカ＝約 1.08 円。